

旭 P 連 だ よ り

旭川市 P T A 連 合 会

「令和六年度の活動を振り返って」



旭川市 P T A 連 合 会
会 長

菅原 達朗

会員の皆様には、日頃より旭川市 P T A 連合会の活動にご理解、お力添えをいただき、本年度の各事業を無事に終えることが出来たことを心より感謝申し上げます。また、各単位 P T A より出向いただいております役員の皆様におかれましては、各部の会議等の本会運営にご尽力いただきまして、重ねて感謝申し上げます。

ありがとうございます。

今年度、旭川市 P T A 連合会では、「ありがとう」をキーワードに活動してまいりました。「ありがとう」は伝える人も伝えられた人もお互いが幸せになれる素敵な言葉です。

人の繋がりが希薄になっていく今の社会だからこそ、感謝の気持ちを伝えることを当たり前にできるようになればもっと笑顔がふえてより素敵な関係性が生まれると思います。何よりも私たち保護者が、それを口に出して表現して行かなければ意味がないと感じます。そして、そういった私たち大人の姿を見て、子供たちは学び成長して行くと信じています。

【事務局】

旭川市六条通五丁目

日章小学校三階

TEL 二三二二九一六番

FAX 二三二二九一七番

【発行責任者】

菅原 達朗

それから、私たちも研修会や様々な活動を通じて時代に合った考え方や知見を広く持つて、人の繋がりを今以上に持つて行かなければならないと思っています。

今後も、保護者の皆さんが協力したくなる活動や、組織づくりを目指し、P T A 連合会の活動がすべての子供たちの健全育成につながっていくことを信じて、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼顧問よりひびく▼

役員の皆様、一年間の活動大変お疲れ様でした。

さて、以前よりいわれる少子化の波が P T A にも押し寄せており役員を引き受けてくださる方が少なくなり、市 P 連もさることながら、単 P でも様々な組織改革や事業の縮小など大変ご苦労されている事と思います。

我々は子どもたちのために、学校や地域と連携する組織としてどうあるべきかを再考していかなければなりません。

必要とされる団体であれば必ず組織は継続され、人材は集まってくるものと思います。

皆さんで知恵を絞る、また必要な変化をしながら組織の発展のため、ひいては地域の子どものために活動していただける事を祈念しております。

顧問 本間 公浩

会員、役員の皆様、大変お世話になっております。また一年間の市 P 連事業お疲れ様でした。

最近 P T A は必要なのか、ということにニュースやネットが目にするようになりました。コロナ禍の時は P T A 活動が制限され縮小や中止になり活動が縮小されたままになっている P T A もあるかと思えます。子供の成長をわずかながらでも後押しする組織は必要だと思えます。目まぐるしく変化する社会や多様性時代に私たち P T A も対応していかなければなりません。保護者と先生が協力し合い子供たちを全力で応援し、子供も大人も笑顔で過ごせる活動をしていただけたらと思います。

顧問 堀江 裕樹

▼事務局よりひびく▼

今年度は、事務局長の仕事を任せられ戸惑いながらも皆様のおかげで一年を終えることができました。

また、各ブロック、各単 P 事務局の皆様には校務ご多忙にもかかわらず参加の取りまとめや文書配布等、お力添えをいただきましたことには、感謝申し上げます。おかげさまで、予定した全ての行事を無事に終了することが出来ました。皆様の支えが慣れない私を助けていただいたおかげです。

本当にありがとうございます。

これからも P T A 連合会をよろしく願い致します。

事務局長 鳥越 靖子



●担当副会長●
中込・鎌本・石田
中野・西田
●担当ブロック●
神居・新永・南部

「PTA研究大会を終えて」

部長 塚越 康介

『生命のかがやき』～自然と共存する持続可能な未来を考える～を大会テーマに、第六十四回PTA研究大会が、十一月十日(日)旭川地場産業振興センター及び旭川市神楽公民館を会場に開催され、約三百五十名の参加者を迎えました。

全体講演では、旭山動物園統括園長の坂東元氏を講師にお迎えし、『伝えるのは命 繋ぐのは命』をテーマに、動物との関わりを通じて人と動物との共生や「生」と「死」について語られ、命の尊さや持続可能な未来を築くための責任について、考える貴重な機会となりました。

全体講演終了後には「メンタルヘルス」「スポーツ障害予防」「子どもの成長サポート」「地域連携」「食の学び」の五つの分科会が開催され、それぞれのテーマごとに専門的な視点からの研修が行われました。これらの分科会では、講師の皆様による具体的で実践的な内容が共有され、参加者にとって日々のPTA活動や子どもたちの成長支援に活かせる貴重な学びの場となりました。

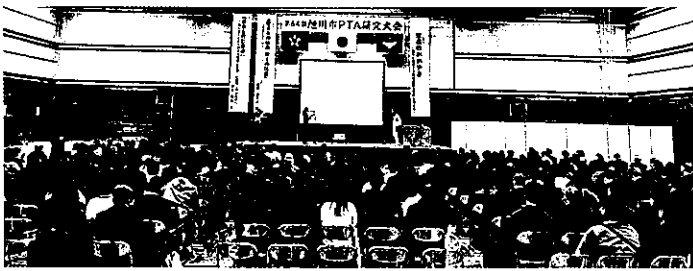
本大会を通じて、地域の教育や子どもたちの未来を支えるための新たな視点や連携の重要性を改めて確認する機会となりました。

最後に、お忙しい中ご臨席いただいたご来賓の皆様、講師の皆様、大会運営に携わった皆様、そしてご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

第64回旭川市 PTA 研究大会

【大会テーマ】『生命のかがやき』～自然と共存する持続可能な未来を考える～

【全体講演】『伝えるのは命 繋ぐのは命』



各部会の様子

【第1部会】

自己肯定感
時代にあった「わたし」育てをしよう!!
～子どもの未来をともに生きる～



【第2部会】

成長期のスポーツ障害と
コンディショニング
～スポーツ障害の要因から考える～



【第3部会】

子どもの背中を押す子育て



【第4部会】

つながる! 広がる! 世代を超えて学び
あい、育ちあう地域づくりのコツ



【第5部会】

『未来を育む食卓』
～食べることから始まる健康と生命(いのち)のつながり～



事業部

「事業部の活動を振り返って」

部長 藤本 美里

令和六年度、旭川市PTA連合会では、親子や地域の皆様が交流し、子どもたちが新しい経験を積めるよう、三つのイベントを実施しました。

●担当副会長●
工藤・橋本・福澤
牧原・増永・菅・石野
●担当ブロック●
東部・西部・中央

七月二十六日、アートホテル旭川で開催した「ブロック交流会」には三〇二名が参加。テーブル対抗の〇×クイズで旭川の魅力を再発見し、くじ引きで盛り上がりました。

八月二十四日～二十五日に富沢ふれあいの家で行われた「わくわくサマー体験」には二十五名が参加。パルーンアートやクラフト体験、スイカ割り、カレー作り、天体観測、キャンプファイヤー、花火、流しそうめんと、自然の中で楽しい時間を過ごしました。

二月八日、常磐公園で実施した「キャンドルナイトin TOKIWA」には、小学生十七名と中学校美術部二団体が参加。美術部の作品二点と、小学生が考案した図案をもとに作られた作品三点が展示され、幻想的なキャンドルアートが会場を彩りました。

いずれのイベントも多くの参加者から「楽しかった」「また参加したい」との声をいただきました。今年度の活動指標「ありがとう」の気持ちを大切にしながら、皆様と素晴らしい時間を共有できたことに感謝申し上げます。ご協力頂いたすべての皆様ありがとうございました。

◆ブロック交流会◆旭川市内の中学校のPTAのための交流会



◆わくわくサマー体験 in 富沢◆ 富沢での宿泊体験（スイカ割りやゲーム、花火など）



◆キャンドルサイト in TOKIWA◆ 常磐公園にキャンドルアートを作成



総務部

●担当副会長●
村本・貝沼・古谷
野村・江川・踊場
●担当ブロック●
神楽・北部

「今年度の振り返り」

部長 駒場 敦

令和六年度より、旭川市 P T A 連合会総務部部長を拝命しました。させて頂き、気が付いた時には常任理事の肩書も増えていて、学校では、P T A 会長職を務めております。基本「肩の力を抜いて緩く楽しむ」をテーマに活動していることもあり、部会の度に耳慣れない難しい文言が飛び出し、付いていくのに必死で私が籍を置いていて良い場所なのだろうか？と緊張し、苦慮していたことを思い出しますが菅原会長をはじめとした、担当役員の皆様にサポートと関係各所の御尽力と、マンパワーのご協力を頂き総務部総力を挙げて臨む一大イベント「旭川市・旭川市教育委員会との教育懇談会」を盛会のうちに終了出来ましたことをこの場を借りまして厚く御礼を申し上げます。

S N S 界限では、暗い事件が影を落としている影響からか、旭川市をネガティブなイメージを与えている投稿が散見される現状ではあります。教育懇談会を通して、教育現場に対して市民として忌憚のない意見、要望や質問をぶつけ学校や市に丸投げをしない、なんらかの形で家庭以外にも子供たちへ関わって、見守っていくことへの大切さを感じました。

最後になりますが、市 P 連の活動が、全ての子供たちの未来が圧倒的に輝く為の一助になることを願いまして関わっていただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。

令和6年度 旭川市教育懇談会

【日時】 令和6年 10月18日 18:00 ~ 【会場】 旭川トーヨーホテル

～ 8ブロックで4つテーマについて ～

各単位 P T A よりで寄せられた、ご意見、質問、要望を取りまとめ旭川市・旭川市教育委員会・関係部局へ8ブロックのブロック長に代表して発表して頂きました。

【テーマ】

- ① 放課後における子供体験活動について
(神居 B・西部 B)
- ② 子供の学びの環境整備・支援について
(北部 B・南部 B)
- ③ 給食について (新永 B・中央 B)
- ④ 子供の多様性について (東部 B・神楽 B)

・旭川市・旭川市教育委員会・関係各部局より、明確な回答をいただくことが出来ました。

・Pとしての目線では無く、子供を持つ1人の親としての目線から要望・質問をぶつけることが出来たと思います。



神楽ブロック 総務部部長 駒場 敦 (緑が丘小学校)
北部ブロック 総務部副部長 石栗 真子 (末広北小学校)

第39回 母親（保護者）研修会



護者)研修会

母親（保護者）研修会を終えて

母親委員長 西田 望美

9月8日（日）神楽公民館にて約70名の参加者をお迎えし、第39回母親（保護者）研修会を開催いたしました。

『Power of smile』～幸せのエネルギー～ここ数年変わらずにこの研究テーマで開催しておりますが、子どもに日々、笑顔で向き合うためには、まず私たち大人が明るく元気な笑顔でいることが大切ではないかという考えから、リフレッシュできたり、心がワクワクするような研修内容を採用しています。

今年は全体会では『タヒチアンダンス』、5つの分科会では『腸活クッキング』『家庭で出来る防災力UP!』『ナチュラルメイクで若見え』『ハワイアンダンス』『フェイシャル美容法』を企画しました。

参加された方が笑顔になる一瞬が見られたり、すべての分科会で、参加した方が終了後に「楽しかったです!」と笑顔で帰宅されたのが印象的で、企画した私たちも幸せな気持ちになりました。

ご参加いただきました参加者の皆様、この会にご賛同・ご協力いただいた講師の皆様、母親委員一同深く感謝申し上げます。



各分科会の様子



第1分科会

『腸活クッキング』

楽しくおいしく、手軽に自宅で活用できるレシピをget!



第2分科会

『家庭で出来る防災力UP!』

防災について考えるきっかけとなり、日ごろからの備えの大切さを学びました。



第3分科会

『ナチュラルメイクで若見え』

自分ケアの一つとしてメイク迷子からの脱出をはかりました。



第4分科会

『ハワイアンダンス』

初めてでも初めてじゃなくても音楽に合わせて踊ってリフレッシュ!



第5分科会

『フェイシャル美容法』

頭皮について学びつつ、セルフケアで頭、首をすっきり。



集合写真

暑い中、母親委員一同お手伝い頂いた男性理事さん皆様お疲れ様でしたー!

旭川市PTA連合会の組織は、地域ごとに8つのブロックに分かれて活動しています。今年のブロック代表でご活動いただいた常任理事さんから、コロナ禍での状況を含め、それぞれのブロック活動をご紹介します。いたたきました。

北 部 ブロック

末広北小
末広小
春光小
近文第一小
近文第二小
北鎮小
陵雲小
啓北中
広陵中
東鷹栖中
六合中



活動報告

6月6日～14日

・第1回北部地区連絡協議会（書面会議）

8月24日

・旭川市 PTA 連合会北部地区講演会

（会場：末広北小学校）

木村まさ子氏による講演「子育てについて」

・北部地区連絡協議会懇親会

（会場：トーヨーホテル）

2月20日

・第2回北部地区連絡協議会

今年度の北部ブロック研修会は、全国で講演をされている木村まさ子さんをお招きして、子育てについて講演をいただきました。72名の参加がありました。親自身が自分を好きになり、子供と向き合うことが大切だということを学びました。

その日の夜には5年ぶりの北部地区懇親会を行い、52名が参加しました。とても盛り上がり、好評でした。

PTAのつながりは大切だと思えた1年でした。ご協力いただいた皆さまに感謝いたします。次年度以降も、ブロックの活動が充実したものになるよう活動を行っていききたいと思います。

新 永 ブロック

新富小
正和小
永山西小
永山小
永山東小
永山南小
東五条小
永山中
永山南中
明星中



活動報告

6月27日（木）第1回ブロック会議

7月16日（火）令和6年度 新永ブロック研修会

・場所 正和小学校体育館

・内容 CAP 旭川による人権教育

10月31日（木）第2回ブロック会議

・正和小学校 SC 鈴木 智恵子氏 講義

1月15日 第3回ブロック会議（書面会議）

ブロック研修は、CAPのワークショップを実施しました。児童対象のワークショップの前に、大人（教員・保護者）も体験しておくのはよい試みだったと思います。

ブロック会議は、全部で3回実施しました。第2回のブロック会議の場を活用して、正和小学校のスクールカウンセラー、鈴木智恵子氏の講義を実施しました。「依存」をテーマにした内容で、オーバードーズなど現代の子どもたちを取り巻く状況について詳しく説明していただきました。ゲートキーパーとして私たち大人に何ができるのか、とても考えさせられる講義となりました。



ブロック長
塩尻 英明

神 楽 ブロック

神楽小
神楽岡小
西御料地小
緑が丘小
西神楽小
緑新小
神楽中
西神楽中
緑が丘中

活動報告

6月 第1回神楽ブロック書面会議

7月 第2回神楽ブロック書面会議

10月 神楽ブロック交流会

【内容】旭川市教育委員会人権

教育プログラム事業

保護者及び教職員を対象とした

CAP プログラム

60名弱の参加

2月 神楽ブロック書面会議

PTA 活動もコロナ後の様式変化を遂げて、本格始動する年になりましたが、狭い空間で、一所に集まってくる会議、懇親会の開催に対しての満場一致の御理解を得るのが、なかなか難しいとの判断から、今年度、神楽ブロックは伝達事項などがある場合、必要に応じてブロック所属校事務局経由で、LINE・メール・書面にて会議連絡をおこなってきました。

10月末に緑が丘小学校体育館にて開催した【人権教育 CAP プログラム】は60人に迫る皆様にご参加を頂き、私の個人的なことで恐縮しますが、父子家庭でスボ根よろしく荒々しい子育てが常の我が家、徐々に多感な時期に成長していく、子供に対しての接し方や関わり方、距離感など、思うところもあり非常に勉強になりました。医大がある地域性なのかは不明ですが、私が子供のころから、特に緑が丘地区は学業に神経を尖らせている地域、学業に精を出すことはもちろん大事なことですが、それ以上に親が子に対して勉強！勉強！と詰め寄らないよう、子供の自主性を尊重した、多感な時期の子供への接し方を親サイドも学ぶ必要性を強く感じました。

今後 PTA ブロック活動を通じて、子供の目線の高さに大人が降りてきて、子供に寄り添った活動を心がけて行きたいと思います。

神 居 ブロック

雨紛小
神居小
神居東小
忠和小
台場小
富沢小
神居東中
神居中
忠和中



活動報告

6月17日 第1回神居ブロック会議

8月 教育懇談会に向けての質問・要望事項等 意見集約

10月4日 神居ブロック研修会（神居小学校）

・演題 ケガをしないカラダづくり

～親子でできるコンディショニング～

・講師 R-body コンディショニングコーチ

中島 秀雪氏 小野寺 未来氏

・参加者 78名

11月10日 旭川市 PTA 研究大会

・内容 主管ブロックの活動

1月24日 第2回神居ブロック会議（書面会議）

神居ブロックでは、本年度、2回の役員会を開催し、さらに研修会も実施しました。

研修会では、「ケガをしないカラダづくり」～親子でできるコンディショニング～をテーマに、(株) R-body の中島秀雪氏と小野寺未来氏を講師にお迎えしました。「ホンモノを身近に」をテーマに掲げ、トッパススリート向けのコンディショニングを学ぶ場として、参加者は実際に体を動かしながら具体的な方法を体験しました。

この研修会は、ケガの予防や健康維持に関する知識を深める貴重な機会となり、参加者からも非常に高い評価をいただきました。また、親子と一緒に取り組める内容だったことで、家族間のコミュニケーションを深めるきっかけにもなりました。



ブロック長
塚越 康介



ブロック長
駒場 敦



★ 各ブロックの活動 ★



東 部 ブロック



活動報告

7月中旬 第1回東部ブロック会議(書面会議)

11月23日 東部ブロック研修会13:30~15:00
(東旭川公民館 講堂)

自己肯定感を育む

「子育てハッピーセミナー」

講師 一般社団法人

HAT認定子育てハッピーアドバイザー

吉田 育子 氏

2月初旬 第2回東部ブロック会議(書面会議)

東部ブロックは、今年度、旭川第五小学校・桜岡中学校が事務局でした。第1回のブロック会議については、コロナウイルス感染症が再流行していた時期ということもあり、感染症対策を踏まえ、書面会議として実施しました。また、第2回目のブロック会議においては、流行性ウイルス感染症が市内で広がっていたため書面会議としました。

研修会では、講師に吉田育子氏をお迎えし、自己肯定感を育む「子育てハッピーセミナー」と題し、ご講演いただきました。吉田氏の講演を拝聴し、普段、子育てする上で抱えている悩みなどが解消され、胸のあたりでモヤモヤしていたものがスッキリいたしました。特に、子どもの自己肯定感だけではなく、親の自己肯定感を高めることも大切だということが心に強く残りました。

本研修会の開催にあたり、各学校長様、PTA会長様をはじめ、ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

愛宕小

愛宕東小

旭川小

旭川第一小

旭川第五小

桜岡小

愛宕中

旭川中



ブロック長

藤本 美里

南 部 ブロック



活動報告

7月 第1回南ブロック会議(書面)

11月 教育講演会

日時 11月5日(火) 19時00分~

会場 啓明小学校体育館

演題 健全育成と非行防止

「健やかな成長を願って」

講師 井上 史絵 氏

参加 54名

2月 第2回南ブロック会議(書面)

南ブロックでは、持続可能な活動を目指し、今年度についてもブロック会議を書面で実施し、役員の負担軽減に努めました。

研修会については、旭川市子育て支援課の青少年指導員である井上史絵氏に少年犯罪やスマホトラブルについての市内の現状について説明いただくとともに、子どもたちの健全育成と非行防止に向けて保護者や学校がどのように関わるべきかについて講演いただきました。講演をとおして、家庭でのルールづくりなど、保護者や教職員が子どもたちと関わりをもつことの重要性を改めて確認することができた貴重な機会となりました。

啓明小

旭川第三小

千代田小

東光小

共栄小

東栄小

東光中

東陽中

東明中



ブロック長

林 貴史

中 央 ブロック



活動報告

6月6日 第1回ブロック会議

8月27日 中央ブロック研修会

(@中央中, 18:00~19:30)

『CAP おとなのワークショップ』

講師: CAP あさひかわ

2月 第2回ブロック会議

中央ブロックでは、令和6年度に市内全ての小学校3年生が受講した「CAP あさひかわ」による人権教育と運動する、保護者・教職員を向けの上記ワークショップを研修として実施し、保護者17名(うち子ども同伴5名)・教職員28名の合計45名の参加がありました。

概要説明・小3プログラムの体験・講師の皆さんと参加者の対話等で構成された内容は非常にわかりやすく、また子どもたちの健やかな育ちについて、学校・保護者・地域がそれぞれの立場でできることを協力して実践していくことの大切さを改めて実感しました。

研修に関わってくださった全ての皆様に感謝申し上げますとともに、毎日の何気なく繰り返す子どもとのやりとりについて振り返り・見直すことにより、子どもも大人も成長できるような活動を今後も行っていきたいと思います。

青雲小

新町小

日章小

知新小

朝日小

朝日小

東町小

豊岡小

中央中

光陽中



ブロック長

鷺塚 清貴

西 部 ブロック



活動報告

6月12日(水) 第1回ブロック会議【書面】

7月12日(金) 西部ブロック研修会

(ワークショップ)

・「子どもが暴力から自分を守るための人権教育プログラム」

・講師: CAP あさひかわ 中島 智子氏 越智 雅代氏

・場所: 向陵小学校体育館

・受講者: 80名

2月 第2回ブロック会議【書面】

高台小

大町小

向陵小

大有小

北光小

近文小

附属旭川小

附属旭川中

春光台中

北星中

北門中



ブロック長

遠藤 彩香

子どもたちを取り巻く危機が多様化している現在、大人が子どもたちを守る体制を作ることも必要ですが、子どもたちが自分で自分の身を守るように、そのすべを身に付けることがとても大切です。そこで西部ブロックでは、「CAP あさひかわ」に講演を依頼して2名の講師をお招きし、子どもたちが自分で自分の身を守るための方法について学びました。当日は、受講者を変えてロールプレイを行ったり、小グループを作って意見交換したりするなど、受講者も参加できるワークショップ型の講演をしていただきました。今回の講演をとおして、自分の身の守り方を知るだけでなく、人権を大切にすることについても、理解を深めることができました。

●全道大会参加報告

十月十九日・二十日、第七十一回日本PTA北海道ブロック研究大会石狩管内千歳大会が北ガスホール・千歳市立千歳中学校・ANAクラウンプラザホテル千歳にて開催されました。旭川市P連からは十一名の方々が参加されました。通常開催で一日目は五つの分科会と二つの特別分科会、二日目は全体会、記念講演、開会行事が行われ、多くの学びを得ることができました。

●北海道PTA連合会参加報告

今年度は、菅原会長、西田副会長、鳥越事務局長が北海道PTA連合会に出向し、活動しております。活動内容につきましては、北海道PTA連合会のホームページをご覧ください。なお、次年度は、十月四日(土)・五日(日)に第七十二回日本PTA北海道ブロック研究大会宗谷管内・稚内大会が開催されます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。ともに楽しく学びましょう。

●第二ブロック連絡会報告

十一月三十日(土)、愛別町立愛別小学校を会場に第二ブロック連絡会および研修会が行われました。連絡会では、道P連の各委員会と第二ブロック各地区(上川北部・上川南部・稚内・留萌・旭川)の活動報告がありました。研修会では、講師の井上裕貴様から「光る石『北海道石』新鉱物 Hokkaidoite 発見」と題したご講演をいただきました。世界発となる新鉱物を発見し、現在は鉱物の形成メカニズムの研究を行っています。知り合いの研究者と

ともに新鉱物の調査を行なっている貴重な内容となりました。

●第四十二回全道PTA広報紙

コンクール受賞校

今年度のコンクール受賞校をご紹介します。

◎北海道PTA連合会表彰◎

大賞

北海道知事賞

愛宕東小「ふれあい」

優秀賞

日本PTA全国協議会賞 東五条小「こだま」

審査員特別賞

光陽中「基北川」

中央中「中央」

奨励賞

六合中「ろくごう」

◎旭川市PTA連合会表彰◎

最優秀賞

東五条小

優秀賞

光陽中

佳作

東町小・愛宕東小・青雲小

中央中・東光中・六合中・忠和中

二〇二四北海道綱引フェスティバル旭川三七

開催日二〇二四年六月三十日(日)

参加人数 二十九人

出場チーム 四チーム

中三チームがベスト8入賞

●令和七年度に予定されている市P連の主な行事日程

- ・五月十日(土) 定期総会
- ・七月 ブロック交流会予定
- ・九月七日(日) 母親(保護者)研修会
- ・十月十七日(金) 教育懇談会
- ・十一月九日(日) PTA研究大会

●編集後記

第一一五号「旭P連だより」を無事発行することができました。ご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

「旭P連だより」は旭川市PTA連合会と市内八ブロックの一年間の活動を皆様にご報告する為のいわゆる広報誌です。その編集に携われたことを光栄に思いながら次年度以降の参考資料になるものと願っています。時代はどんどん移り変わっていきますが、子ども達のために活動するというPTAの目的は変わりません。活動を通じて、会員同士が関わり合い、支え合いながら楽しく続けたいと考えます。

最後までお読みいただきありがとうございます。この「旭P連だより」を通してより多くの皆様に市P連の活動を知っていただき、興味を持っていただけたら幸いです。

総務部一同

